



(学校経営のスローガン)

共に学び 共に支え 共に生きる

＜いばらき教育プラン＞
一人一人が輝く教育立県を目指して
(H28年度～)

＜茨城県の教育目標＞

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

＜本校の教育目標＞

夢や目標に向かって頑張る、
心豊かなたくましい生徒の育成

～「生き方」の実践を通して～

＜ひたちなか市教育目標＞

夢、感動、笑顔がひろがる
教育のまち ひたちなか

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかいます
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し 協力しあう心を育てます
- 世界に視野を広げ 国際人としての自覚を高めます

※ 本市学校教育推進のためのキーワード
夢 感動 笑顔

＜求める学校像＞
「今日が楽しく、明日が待たれる
心の居場所がある学校」

- 生徒が生き生きと楽しく学べる学校
～学ぶ喜びに「行きたい学校」～
- 教職員・生徒・保護者・地域等が
共にある学校
～安心して「行かせたい学校」～

＜求める生徒像＞
「心豊かで、自ら学び、自己実現に励む生徒」

お
お
し
ま

- 思いやりと優しさに満ちあふれた生徒
- おおらかに、広い心と礼儀正しい生徒
- 使命感に燃え、実行力のある生徒
- 学ぶ意欲を高め、
根気強く最後までやり抜く生徒

＜求める教師像＞
「夢を抱き、生徒と共に成長し、
信頼され尊敬される教師」

- 情熱と使命感にあふれる教師
- 常に自己研鑽し、指導力を高め、高い
専門性と豊かな人間性をもつ教師
- 夢をもち、夢を語ることでできる教師
〈情熱・力量・人間力〉

重点目標：『一人一人が感動や達成感をもてる教育の推進』
～「時を守り（生活の基本） 場を浄め（掃除、5K） 礼を正す（挨拶・返事：相手意識、人間関係）」～

組織目標

※5K：気付く人になる、心を磨ける、謙虚になる
感動の心を育める、感謝の心が芽生える

- 「共に学び、共に支え、共に生きる（＝共に伸びる）」を意識した取組を実践する
 - 1 学習指導 ⇒ わかる授業の実践（基礎・基本の確実な定着）を目指す。伝え合う力の育成を図る。
 - 2 学級経営及びその他の指導 ⇒ 生徒の自主的・自立的な活動を支援する。生徒が自己有用感を味わえる場面を創出する。
 - 3 学校運営 ⇒ 同僚性を基盤とした組織運営を行う。学校運営に参画する意識をもち、創意あふれる実践に努める。

スクールマニフェスト

- 1 授業改善を進め学力向上に努めます。
 - ①県学力診断テストで県平均＋5ポイント
 - ②家庭学習に毎日取り組む生徒95%
 - ③年間読書30冊以上が80%
- 2 心の教育を推進します。
 - ①いじめ重大事態と未解消ゼロ
 - ②「基本的生活習慣等ができています」と答える生徒90%
 - ③「学校が楽しい」と答える生徒90%（魅力ある学校づくりとして）
- 3 安心安全な学校・体力の向上に努めます。
 - ①体力テスト（A＋B）70%以上
 - ②朝食摂取100%
 - ③誤食事故、交通事故ゼロ
- 4 保護者の皆様との連携に努めます。
 - ①授業参観・学校行事への保護者参加率70%

本年度の重点課題及び努力事項

<p>＜わかる・できる喜びを＞ 分かる楽しい授業の実践に努め、 自ら学ぶ意欲をもつ生徒を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎・基本の定着 <ul style="list-style-type: none"> ○ 体験的な学習や反復学習の実施 ○ 効果的な個別指導、少人数指導 ○ 家庭学習の習慣化 ○ 「学びの5か条」の定着 2 授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ○ 新学習指導要領の確実な実践 ○ 授業の工夫・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・課題と評価の提示 ・ICTの活用 ・効果的な「学び合い」の場の設定と表現活動の充実 ○ 単元を単位とした評価計画 3 継続性を重視した教科経営 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小中連携による学力向上対策 ○ キャリア教育の充実 4 読書活動の充実 	<p>＜豊かな心の育成を＞ 存在感や所属感もてる集 団づくりに努め、思いやりの ある生徒を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 思いやりの心の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の時間を要とした全教科領域を通じた心の耕し ○ 体験活動、ボランティア活動、行事への積極的な参加 2 明るい集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ○ 互いに認め合い、支え合う人間関係づくり ○ 所属感や存在感が実感でき笑顔を生み出す学級経営 ○ 基本的な生活習慣の確立 ○ 集団を高めるリーダーの育成 3 生徒理解の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 組織的な生徒指導体制の構築 ○ 客観的な生徒理解の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・Q-U生活アンケートの活用 ○ 小中間の情報の共有 	<p>＜たくましいからだづくりを＞ 体力の向上に努め、心身とも 健康で活力のある生徒を育 てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ 保健体育の授業の工夫改善 ○ 部活動への積極的な取組 ○ 休み時間の運動の奨励 2 自己管理能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な健康管理意識向上 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防対策の励行 ・「早寝早起き朝ご飯」の推進 ○ 食育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・バランスのよい食事の推進 ・食物アレルギーへの対応 3 危機管理意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全教育の充実 ○ 危機管理の確認と予防 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 危険箇所の把握・対応 	<p>＜生きる喜びの実感を＞ たくましく生きる力をは ぐむ生徒を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ ニーズに応える支援 ○ 個別の支援計画に基づく共通実践と理解促進 ○ 保護者の思いの共有 ○ 小中間の情報の共有 ○ 校内支援委員会の充実 ○ 交流学級での協力推進 ○ 特支学級間の交流推進 2 長欠対策 <ul style="list-style-type: none"> ○ 長欠対策委員会の開催と支援計画作成・実施 ○ 関係機関との連携・情報の共有 3 SDGsへの意識向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「共に生きる」の実践と理解への関連付け
--	--	---	--

- ＜職員研修の充実＞ ～プロとしての「意識」をもって～
- 教員評価、研修を生かした教師の指導力の向上と学校の活性化（研修：服務規律の確保、コンプライアンス・いじめ体罰防止等）
 - 授業の工夫・改善、危機管理の高揚（研修：学習の流れが分かる授業、課題と評価の提示、話し合いの場の設定、危機管理）
- ＜業務の効率化＞ ～働き方改革の推進、生徒と関わる時間の確保と職員の心身の健康維持のために～
- ① 運営委員会、教科部会等の週時程への位置付け
 - ② 会議の区分（伝達と協議）
 - ③ 校務用PC、C4thの有効活用（ペーパーレス化、会議の効率化）
 - ④ 教育メール配信の活用
- ＜開かれた学校＞ ～保護者・地域との心の触れ合う連携、協力体制の構築のために～
- 積極的な情報提供（学校だより、学校ホームページ等）⇒ 定期的なアンケート調査と結果の公表
 - 学校・保護者・地域との連携 ⇒ 学校運営協議会の開催、教育ボランティア、外部指導者の活用